

令和6年〇月〇日

盛岡市長 内 舘 茂 様

申請者の住所 盛岡市〇〇町〇-〇

申請者の氏名 〇〇株式会社

代表取締役 〇〇 〇〇

（団体の場合は、団体名及び代表者名）

補 助 事 業 完 了 報 告 書

次の補助事業について事業が完了しましたので、盛岡市補助金交付規則（昭和50年規則第27号）第14条の規定により、関係書類を添えて実績を報告します。

事業実施年度	令和6年度
補助事業の名称	盛岡市ものづくり企業設備導入支援補助金
補助事業完了年月日	令和6年〇月〇日
補助金の交付決定額	2,000,000円
既交付済の補助金額	0円
関係書類	(1) 事業実績書 (2) 収支決算書 (3) 領収書の写し (4) その他
連絡先及び団体の場合の担当者氏名等	電話番号 : 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 担当者所属、氏名 : 総務部 〇〇 〇〇

事業実績書

(例1)

<p>事業の実施期間</p>	<p>令和6年〇月〇日 ~ 令和6年〇月〇日</p>
<p>事業の実施内容</p>	<p>省エネ設備（高効率空調）への更新を実施し、省エネルギーによるコストの削減を図った。</p>
<p>事業実施による効果</p>	<p>【消費電力量】 ①旧機種の消費電力量 〇〇kWh/年 ②新機種の消費電力量 〇〇kWh/年 ※稼働時間の削減効果も加味した消費電力量 稼働時間の削減効果: 〇〇h/日 × 240日 = 〇〇〇h/年 (約〇%の削減) ①-②=年間約〇〇kWhの削減効果が見込まれる。</p> <p>【電気料金比較】 ③旧機種 〇〇円 ④新機種 〇〇円 ※令和〇年〇月時点の電気料金単価: 〇円/kWh で計算した場合 ③-④=〇〇円/年の削減効果が見込まれる。</p>
<p>備考（その他）</p>	

事業実績書

(例2)

事業の実施期間	令和6年〇月〇日 ~ 令和6年〇月〇日
事業の実施内容	生産設備（プラスチック加工機械）の改良を実施し、生産性の向上を図った。
事業実施による効果	<p>既存設備では、歩留り率は95%に留まっていたが、改良を実施したことによって高精度な加工が可能となったことから、歩留り率は4%改善し、99%となることが見込まれており、製造原価を低減させることができる。</p> <p>また、生産能力が向上することによって、時間あたり生産量は年間20%向上することが見込まれており、生産性の向上による受注拡大や競合メーカーとの競争力強化が図られる。</p>
備考（その他）	

収支決算書

1 収入の部

(単位：円)

収入の種類	予算額	決算額	備考
自己資金	2,500,000	2,500,000	
盛岡市補助金	※ 2,000,000	2,000,000	
収入合計	4,500,000	4,500,000	

2 支出の部

(単位：円)

項目	予算額	決算額	左のうち盛岡市 補助金充当額	備考
設計費	500,000	500,000	222,222	
設備費	3,000,000	3,000,000	1,333,333	
工事費	1,000,000	1,000,000	444,445	
支出合計	4,500,000	4,500,000	※ 2,000,000	
歳入歳出差引残額		0		

※は、それぞれ一致するものとする。